

東西学術研究所 平成26年度 研究班一覽表

(平成27年3月31日現在)

班	研究題目	氏名 (*印は主幹)	所属
所長		中谷 伸生	文学部教授
幹事		菅原 慶乃 田中 登 友谷 知巳 北川 勝彦	文学部教授 文学部教授 文学部教授 経済学部教授
言語接触研究班	周縁アプローチによる東西言語文化接触の研究とアーカイブスの構築 総括・欧米の中国語研究を中心とする漢字資料収集・整理 日中文字交流および訓読文体の研究 唐話・琉球官話等の江戸期漢学資料研究 日中欧語彙交流および啓蒙運動関係の中国語資料収集・整理 言語接触・琉球官話研究 日中語彙交流史研究 佐久間象山のハルマ辞書増訂刊版事業に関する総合的研究 対外接触による近現代日中言語表現の変遷 近世初期俳諧の表記に関する研究 近代中国語教材の研究 近代日中における「鍵」概念の変容と知識人	*内田 慶市 乾 善彦 奥村佳代子 沈 国威 木津 祐子 陳 力衛 松田 清 稲垣 智恵 田中巳菜子 水野 歩 王 曉雨 ^{注1}	外国語学部教授 文学部教授 外国語学部教授 外国語学部教授 委嘱(京都大学文学研究科教授) 委嘱(成城大学経済学部教授) 客員(京都外国語大学外国語学部教授) 非常勤 非常勤 非常勤 準(関西大学大学院)・非常勤
近世近代日中文化交流(日中移動伝播)研究班	近世近代における日中間の人物移動と情報伝播 日本と中国における近代学術としての歴史学形成をめぐる諸問題 東アジアにおける明治思想の位相 近代日中交渉史における薩州人および京都支那学派 近世近代の日中間における美術交渉史の諸相 近世近代の日中交渉のバックグラウンドとしての海域ネットワーク 青木繁作品における宗教との関連性について 清末民初の中国における修身教育に見られる日本の影響 —「程度」と「素養」を手がかりに— 近代日中知識人の東アジア国際関係認識 —琉球問題を中心に— 近世日中仏教論書における語義解釈の比較 —「四分律」関係文献を中心として— シノロジスト狩野直喜の生涯と学術 宮崎市定 の思想史的研究	*藤田 高夫 ^{注2} *井上 克人 ^{注3} 陶 徳民 中谷 伸生 松浦 章 高橋 沙希 陳 賛 薄 培林 宮嶋 純子 胡 珍子 呂 超	文学部教授 文学部教授 文学部教授 文学部特別契約教授 非常勤 非常勤 非常勤 非常勤 準(関西大学大学院) 準(関西大学大学院)
東アジア宗教儀礼研究班	東アジアにおける宗教儀礼と社会秩序 東アジアの仏教と祈祷 東アジアの儒教儀礼と伝統教養 東アジアの道教の交渉 東アジアの宮廷年中行事 東アジアの仏教彫刻と儀礼 東アジアにおける儒教思想と秩序 宗教儀礼における馬牛の利用 ベトナムにおける『家礼』の研究 唐代における仏教儀礼と政治権力 中国の民間信仰 (華北、東北地域における泰山の碧霞元君信仰) 10~14世紀の北アジア遊牧系政権における伝菩薩戒の展開 東アジアにおける天文学思想の展開 台湾道教の死者救済儀礼の総合的研究 —儀礼の地域差と伝承系統の究明を中心として— 日本近世における中国音楽研究 —『律呂新書』を中心として— 近世儒教の展開と政策論—泊園書院出身者を中心に	*原田 正俊 吾妻 重二 二階堂善弘 西本 昌弘 長谷 洋一 三浦 國雄 佐藤健太郎 佐藤トウイウエン 中田 美絵 二ノ宮 聡 藤原 崇人 前原あやの 山田 明広 榎木 亨 横山俊一郎	文学部教授 文学部教授 文学部教授 文学部教授 文学部教授 委嘱(四川大学教授) 非常勤 非常勤 非常勤 非常勤 非常勤 非常勤 非常勤 非常勤 準(関西大学大学院) 準(関西大学大学院)

班	研究題目	氏名 (*印は主幹)	所属
非典籍出土資料研究班	中国周辺地域における非典籍出土資料の研究 研究総括・敦煌文書および石窟石刻資料の研究 イラン系・トルコ系民族の出土資料の調査と研究 朝鮮半島における金石資料の調査と研究 諸資料にみられる多言語の分析と研究 中央アジア出土史料による古代チベット帝国の国家体制の解明 敦煌・トルファン漢語文献の研究 敦煌・トルファン発見の書儀・書簡文に関する文献学的考察	*玄 幸子 森部 豊 篠原 啓方 高田 時雄 岩尾 一史 ^{注4} 山口 正晃 ^{注5} 山本 孝子 ^{注6}	外国語学部教授 文学部教授 文学部准教授 委嘱(京都大学名誉教授) 非常勤 非常勤 非常勤
比較信仰文化研究班	祈りの場の比較文化的研究 西アジア・イスラーム文化圏の祈りの場の研究 ヨーロッパ・キリスト教文化圏の祈りの場の研究 南アジア・ヒンドゥー文化圏の祈りの場の研究 東アジア・仏教文化圏の祈りの場の研究 日本の沿海地域における捕鯨の習俗、及びその周辺にある文化との研究 琉球文化圏の信仰空間 イスラームにおける信仰文化・祈りの場としての「敷物」の研究 ベトナムにおける粉食文化に関する地域学的研究 —紅河デルタの村落を事例に— グスタフ・クリムトの作品研究	*新谷 英治 蛭川 順子 野間 晴雄 森 隆男 茶谷まりえ 松井 幸一 吉田 雄介 齋藤 鮎子 園田恵梨果	文学部教授 文学部教授 文学部教授 文学部教授 非常勤 非常勤 非常勤 準(関西大学大学院) 準(関西大学大学院)
日本文学研究班	日本語文化の「転化」 日本近代文学における「転化」 日本仏教説話における「転化」 日本近代文学における「転化」 日本近代文学における「転化」 日本中古文学における「転化」 ヨーロッパ表象文化の日本における「転化」 日本近代文学における「転化」 平安時代の和歌・物語における漢籍利用 『源氏物語』を中心とした散文作品関連古筆資料の総合的調査と研究	*長谷部 剛 大島 薫 関 肇 増田 周子 山本 登朗 溝井 裕一 大橋 毅彦 恵阪友紀子 中葉 芳子	文学部教授 文学部教授 文学部教授 文学部教授 文学部教授 文学部准教授 委嘱(関西学院大学文学部教授) 非常勤 非常勤
異文化交流文学における研究班	西洋の文学・言語・思想における異文化交流 辺境の中世英文学 西欧文化・文学に見る〈自由〉と〈自立〉 ドストエフスキー文学の建築イメージ ビンセンテ・ウイドプロの詩学がスペイン語詩の発展において果たした役割について 1880年代から1920年代にかけてのフランス文学とスペイン・ラテンアメリカ文学の交流について 14世紀のアイルランドにおける アングロ・ノルマン植民地に見る言語と知識の交流	*和田 葉子 川神 傳弘 近藤 昌夫 ^{注7} 鼓 宗 平田 渡 パトリック・オニール	外国語学部教授 文学部特別契約教授 外国語学部教授 外国語学部教授 外国語学部特別契約教授 在外委嘱(ノースカロライナ大学チャペルヒル校教授)

注1：H26.4.1～9.17(準研究員)、H26.9.18～H27.3.31(非常勤研究員) 注2：H26.4.1～9.30(主幹)

注3：H26.9.30～H27.3.31(主幹) 注4・注5・注6：H26.6.18～H27.3.31 注7：在外研究員

『東西学術研究所紀要』投稿要領

平成20年7月28日 承認

- 1 適用の範囲
この要領は、関西大学東西学術研究所紀要（以下「紀要」という。）への投稿について適用する。
- 2 掲載の範囲
紀要には、論文、資料及びその他の情報を掲載する。
- 3 投稿原稿
 - (1) 投稿原稿（以下「原稿」という。）は、未発表のものに限り、かつ東西学術研究所の研究目的に寄与し得るものとする。
 - (2) 原稿は、和文、英文または中文を原則とし、その他、独文、仏文以外の場合は、可能な限りローマ字表記を用いることが望ましい。また、中文は、原則として旧漢字体を用いることが望ましいが、引用文献はこの限りでない。
- 4 投稿者の資格
 - (1) 投稿者は、原則として東西学術研究所研究員（委嘱研究員等を含む）とする。
 - (2) 非常勤研究員は、主幹の承認を得て投稿することができる。
 - (3) 準研究員は、研究指導教員の承認を得て投稿することができる。
 - (4) その他、特に東西学術研究所編集委員会が投稿を認めたもの。
- 5 原稿の提出
 - (1) 原稿の提出締切日は、編集委員会の定めるところとする。
 - (2) 原稿は、必要事項を記入した『『東西学術研究所紀要』投稿カード』を添えて、編集委員長に提出する。
 - (3) 原稿は、紀要執筆要領にそって作成し、原本1部とデータを提出する。
 - (4) 原稿には、必ず「英文タイトル」と英文要旨（600ワード以内）を添付する。なお、英文への翻訳を希望する者は、和文要旨（400字程度）を添付する。
 - (5) 和文以外の原稿は、和文によるタイトルと要旨（400字程度）を付すものとする。
 - (6) 掲載許可等の著作権処理は投稿者が行い、申請するときは、国立情報学研究所による電子化・公開についての許諾も得ること。
- 6 掲載の手続き
提出された論文については査読が完了し、承認されたものを掲載する。
- 7 校正・印刷の体裁
 - (1) 校正は投稿者が行い、原則として再校までとする。
 - (2) 印刷体裁は編集委員会が決定する。
- 8 電子化による公開
紀要に掲載された論文、資料等は、基本的にすべて、国立情報学研究所による電子化・公開並びに東西学術研究所ホームページに電子化・公開することを許諾したものとする。
- 9 その他
その他必要な事項は、編集委員会に諮り定める。

附 則

この要領は、東西学術研究所運営委員会の議を経て平成20年7月28日から施行する。

附 則

この要領（改正）は、東西学術研究所運営委員会の議を経て平成26年4月30日から施行する。

以 上

